



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月27日
上場取引所 東

上場会社名 富士古河E&C株式会社
 コード番号 1775 URL http://ffec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 靱井 丈一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 小田 茂夫 (TEL) 044-548-4500
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	47,568	6.9	1,487	61.5	1,517	32.6	912	29.0
27年3月期第3四半期	44,500	9.8	920	31.3	1,144	33.2	707	30.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 913百万円(△2.9%) 27年3月期第3四半期 940百万円(21.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	20.29	—
27年3月期第3四半期	15.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	43,269	14,262	31.2
27年3月期	41,078	13,671	31.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 13,500百万円 27年3月期 12,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	6.2	3,200	9.9	3,200	1.9	1,900	10.4	42.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	45,132,809株	27年3月期	45,132,809株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	157,027株	27年3月期	154,157株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	44,977,486株	27年3月期3Q	44,980,452株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(セグメント別受注高・売上高・営業損益・受注残高)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策や金融政策などを背景に企業収益や雇用・所得環境が改善傾向にあるなど、緩やかな回復基調が続きました。一方で、中国経済の減速など海外の景気の下振れ懸念から、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する設備工事業界におきましては、民間設備投資は堅調に推移する一方で、熾烈な受注価格競争に加えて公共投資の減少や労務費の上昇など厳しい環境で推移しました。

このような状況下、当事業年度は中期経営計画の最終年度であり、計画の完遂と持続的成長を目指し、「進化」と「変革」に向けた事業構造の転換および経営基盤の一層の強化に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高597億円（前年同期比10.3%増）、売上高475億円（前年同期比6.9%増）、営業利益14億87百万円（前年同期比61.5%増）、経常利益15億17百万円（前年同期比32.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億12百万円（前年同期比29.0%増）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間から報告セグメントを「プラント事業」、「空調設備事業」、「電設・建築事業」、「電力・情報流通事業」、「海外事業」の5つの区分に変更いたしました。

また、前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

[プラント事業]

当セグメントにおいては、社会インフラ工事、産業システム工事、並びに太陽光以外の発電設備工事を行っており、受注高は175億円（前年同期比7.7%増）、売上高は114億円（前年同期比2.5%減）、営業利益は5億82百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

受注高は産業システム工事の増加により前年同期を上回りました。売上高はほぼ前期並に推移しましたが、営業損益は工事採算の改善に努めたことから前年同期を上回りました。

[空調設備事業]

当セグメントにおいては、産業プロセス空調設備工事、一般空調、衛生設備工事を行っており、受注高は126億円（前年同期比5.1%減）、売上高は135億円（前年同期比11.7%増）、営業利益は7億38百万円（前年同期比146.3%増）となりました。

受注高はほぼ前期並に推移しました。売上高は工事量の増加により前年同期を上回りました。営業損益は工事量の増加および工事採算の改善に努めたことなどにより前年同期を上回りました。

[電設・建築事業]

当セグメントにおいては、電気設備工事、建築・土木工事、並びに太陽光発電設備工事を行っており、受注高は209億円（前年同期比36.9%増）、売上高は148億円（前年同期比14.8%増）、営業利益は9億14百万円（前年同期比7.5%減）となりました。

受注高は電気設備工事の大型案件があったことから前年同期を上回りました。売上高は電気設備工事の工事量の増加により前年同期を上回りました。営業損益は太陽光発電設備工事の採算性低下により前年同期を下回りました。

[電力・情報流通事業]

当セグメントにおいては、電力送電工事、情報通信工事を行っており、受注高は37億円（前年同期比10.7%増）、売上高は30億円（前年同期比20.7%減）、営業利益は31百万円（前年同期比85.6%減）となりました。

受注高は電力送電工事の増加により前年同期を上回りました。売上高、営業損益は情報通信工事の工事量の減少により前年同期を下回りました。

[海外事業]

当セグメントにおいては、海外における設備工事を行っており、受注高は33億円（前年同期比24.7%減）、売上高は35億円（前年同期比28.3%増）、営業利益は2億61百万円（前年同期は1億17百万円の営業損失）となりました。

受注高はベトナム、インドネシアが低調に推移したことにより前年同期を下回りました。売上高、営業損益は堅調に推移し前年同期を上回りました。

[その他]

当セグメントにおいては、物品販売および補修・修理等のサービス事業を行っており、受注高は14億円（前年同期比4.5%増）、売上高は11億円（前年同期比2.8%増）、営業利益は1億73百万円（前年同期比20.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ21億円増加し、432億円となりました。主な要因は未成工事支出金の増加（38億円）、受取手形・完成工事未収入金等の減少（18億円）であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ15億円増加し、290億円となりました。主な要因は未成工事受入金の増加（17億円）、短期借入金の増加（12億円）、未払法人税等の減少（6億円）、退職給付に係る負債の減少（3億円）であります。

純資産は、四半期純利益の計上（9億円）と配当金の支払（3億円）により142億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月24日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。), 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,984	3,151
受取手形・完成工事未収入金等	27,517	25,658
未成工事支出金	2,960	6,787
材料貯蔵品	266	284
その他	3,142	2,579
貸倒引当金	△132	△123
流動資産合計	36,739	38,337
固定資産		
有形固定資産	1,468	1,413
無形固定資産		
その他	251	748
無形固定資産合計	251	748
投資その他の資産		
その他	2,776	2,925
貸倒引当金	△155	△156
投資その他の資産合計	2,620	2,769
固定資産合計	4,339	4,932
資産合計	41,078	43,269
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	18,079	18,461
短期借入金	29	1,306
未払法人税等	1,131	485
未成工事受入金	1,574	3,282
完成工事補償引当金	143	145
工事損失引当金	210	94
その他	2,459	1,852
流動負債合計	23,628	25,628
固定負債		
退職給付に係る負債	3,649	3,255
その他	130	122
固定負債合計	3,779	3,378
負債合計	27,407	29,007

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,970	1,970
資本剰余金	6,703	6,703
利益剰余金	4,650	5,247
自己株式	△25	△25
株主資本合計	13,298	13,895
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92	130
為替換算調整勘定	50	△40
退職給付に係る調整累計額	△558	△484
その他の包括利益累計額合計	△415	△394
非支配株主持分	787	761
純資産合計	13,671	14,262
負債純資産合計	41,078	43,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	44,500	47,568
売上原価	38,650	41,020
売上総利益	5,850	6,548
販売費及び一般管理費	4,929	5,060
営業利益	920	1,487
営業外収益		
受取利息	14	9
受取配当金	20	12
保険解約返戻金	25	35
為替差益	73	-
負ののれん償却額	90	-
その他	15	21
営業外収益合計	240	78
営業外費用		
支払利息	6	5
コミットメントフィー	6	6
為替差損	-	27
その他	4	8
営業外費用合計	16	48
経常利益	1,144	1,517
特別損失		
投資有価証券評価損	-	40
特別損失合計	-	40
税金等調整前四半期純利益	1,144	1,477
法人税等合計	427	507
四半期純利益	716	969
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	56
親会社株主に帰属する四半期純利益	707	912

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	716	969
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	37
為替換算調整勘定	86	△167
退職給付に係る調整額	97	73
その他の包括利益合計	223	△56
四半期包括利益	940	913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	890	933
非支配株主に係る四半期包括利益	49	△20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	プラント 事業	空調設備 事業	電設・建築 事業	電力・ 情報流通 事業	海外事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	11,720	12,130	12,945	3,786	2,776	43,358	1,141	44,500	—	44,500
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11	—	—	—	—	11	4	15	△15	—
計	11,731	12,130	12,945	3,786	2,776	43,370	1,145	44,516	△15	44,500
セグメント 利益又は損失(△)	517	299	988	216	△117	1,905	218	2,124	△1,203	920

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,203百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	プラント 事業	空調設備 事業	電設・建築 事業	電力・ 情報流通 事業	海外事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	11,424	13,547	14,859	3,001	3,562	46,395	1,173	47,568	—	47,568
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	—	—	—	—	6	6	12	△12	—
計	11,431	13,547	14,859	3,001	3,562	46,401	1,179	47,581	△12	47,568
セグメント 利益又は損失(△)	582	738	914	31	261	2,528	173	2,702	△1,214	1,487

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,214百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、組織構造の変更に伴い、報告セグメントを従来の「建築・建築付帯設備」、「空調設備」、「プラント設備」、「情報通信設備」の4つの区分から、「プラント事業」、「空調設備事業」、「電設・建築事業」、「電力・情報流通事業」、「海外事業」の5つの区分に変更いたしました。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・営業損益・受注残高)

区分			前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		前年同期 増減	
			金額 (百万円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)	
受注高	報告セグメント	プラント事業	16,300	30.1	17,556	29.4	1,256	
		空調設備事業	13,383	24.7	12,699	21.3	△683	
		電設・建築事業	15,314	28.3	20,960	35.1	5,645	
		電力・情報流通事業	3,389	6.3	3,751	6.3	361	
		海外事業	4,390	8.1	3,304	5.5	△1,085	
		小計	52,778	97.5	58,272	97.6	5,494	
	その他	1,377	2.5	1,439	2.4	62		
計			54,155	100.0	59,711	100.0	5,556	
売上高・ 営業損益	報告セグメント	プラント事業	売上高	11,720	26.3	11,424	24.0	△295
			営業損益	517	(4.4)	582	(5.1)	65
		空調設備事業	売上高	12,130	27.3	13,547	28.5	1,417
			営業損益	299	(2.5)	738	(5.5)	438
		電設・建築事業	売上高	12,945	29.1	14,859	31.2	1,914
			営業損益	988	(7.6)	914	(6.2)	△73
		電力・情報流通 事業	売上高	3,786	8.5	3,001	6.3	△785
			営業損益	216	(5.7)	31	(1.0)	△185
		海外事業	売上高	2,776	6.2	3,562	7.5	786
			営業損益	△117	(—)	261	(7.4)	379
		小計	売上高	43,358	97.4	46,395	97.5	3,036
			営業損益	1,905	(4.4)	2,528	(5.5)	623
		その他	売上高	1,141	2.6	1,173	2.5	31
			営業損益	218	(19.2)	173	(14.8)	△45
	調整額	売上高	—	—	—	—	—	
		営業損益	△1,203	(—)	△1,214	(—)	△11	
計	売上高	44,500	100.0	47,568	100.0	3,068		
	営業損益	920	(2.1)	1,487	(3.1)	566		
受注残高	報告セグメント	プラント事業	13,893	29.7	17,956	33.1	4,062	
		空調設備事業	10,544	22.6	11,623	21.4	1,079	
		電設・建築事業	15,474	33.1	19,076	35.1	3,602	
		電力・情報流通事業	2,404	5.1	2,388	4.4	△16	
		海外事業	3,970	8.5	2,889	5.3	△1,080	
		小計	46,286	99.0	53,935	99.3	7,648	
	その他	475	1.0	398	0.7	△76		
計			46,762	100.0	54,333	100.0	7,571	

※1. 受注高・売上高・受注残高については構成比を表示しております。

※2. 営業損益は利益率を括弧で表示しております。